

新中版 新しい生活様式

大切なのは **強い意識** と **継続すること**

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

- 人との間隔は、できるだけ2桁（最低1桁）空ける。
- 昼休みに遊ぶなら教室や体育館より屋外を選ぶ。
- 会話をするときには、できるだけ真正面は避ける。
- 常にマスク着用。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐ着替える。
- 毎日入浴もしくはシャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗う。
- 登校時は必ず手指消毒をする。
- 特別教室の入室前と退室後は必ず手を洗う。

感染防止の 3つの基本

- ① 身体的距離の確保
- ② マスクの着用
- ③ 手洗い感染防止

(2) 学校生活を営むうえでの基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに教室の換気
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 毎朝の体温測定、健康チェック
- 発熱や風邪の症状がある場合はムリせず自宅療養

(3) 学校生活各場面の生活様式

<授業>

- 座席は1～2桁離す。
- 基本的に全員が同じ方向を向く。
- 常に換気扇を運転する。
- 休み時間は窓と扉を開けて5分間強制換気を行う。
- 体の接触を伴う学習や大きな声を発する学習は当面控える。

自分とみんなを守るために
私たちが今、できること

<休み時間>

- トイレ待ちで並ぶときは前後左右の間隔を空けて待つ。
- トイレは常に換気扇を運転する。
- トイレを使用しない時はできるだけドアを開けておく。

<スクールバス>

- マスクを必ず着用する。
- できるだけ会話を避ける。
- 座席ひとつにつき1人が座る。